

南山だより



東京都港区元麻布 3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

相手のことを認めること 自分を大切にすること

2月は「ふれあい月間」です。今回は相手を大切に、自分も大切にすることについて考え、実践していきます。感染症予防対策をした中、私は6年生と会食を始めました。限られた時間ですが、6年生との会話は充実しています。今年の会食のテーマは「将来の夢」です。夢を語る時の6年生の表情は、どこか自信と希望にあふれて見えます。「夢はあきらめなければ叶うもの」ぜひ、私たち大人も、いつまでもそうでありたいと強く願っています。

【自分とライバルの存在】

私が小学生の頃、遊びと言えば野球をして過ごす時間が多かったと記憶しています。当時、ハンク・アーロン選手が放つホームランは700本を超え、王貞治選手とともに私のあこがれの選手でした。

先日、ハンク・アーロンさんが亡くなりました。ハンク・アーロンさんが差別に苦しんでいたことを当時の私は知る由もありません。周囲から様々な批判がある中、ハンク・アーロンさんはその批判を力とし、冷静さを保ち、当時のホームラン記録を更新しました。ハンク・アーロンさんが「静かな英雄」と呼ばれていた訳がわかります。その後、王選手が自分のホームラン記録を超えた時、「王選手は素晴らしい打者」と称え、王選手にフラミンゴの剥製(王選手の一本足のフォームであるフラミンゴ打法)を贈る紳士的な方でした。

ハンク・アーロンさんは自分の正義を貫き、自分に自信と誇りをもたれていた方であり、野球を通じて、誠実に生きることの大切さを教えられた気がします。

【自分自身との戦い】

急性骨髄性白血病が寛解し、水泳選手として復帰した池江璃花子さんが、先日の大会で東京五輪の代表選考会を兼ねた日本選手権への参加標準記録を突破しました。みなさんの期待は、ふくらむ一方と推察されます。池江選手は試合後のインタビューで「勝負の世界は甘くないと痛感した」と話していました。池江選手は体調を最優先しながら練習を続けており、「勝ち負けにこだわっていかないといけない立場になる」と話しています。

私はこのコメントから「池江選手は東京五輪を目指すのか。それともパリ五輪を目指すのか。どちらを考えたコメントなのだろうか」を考えさせられました。池江選手は今後も地道な努力を続け、自分の力を高めながら、次の目標達成を目指していくことと思います。私は、池江選手を温かく見守りながら、応援していきます。

コロナ禍だからこそ、学校と家庭、地域とともに子供の夢の実現を目指していきたいものです。学校は、この1年間の対応で新たに学んだことを令和3年度の教育計画に生かしてまいります。保護者アンケートの結果は2月下旬、令和3年度の教育計画については、3月の学校だよりまたは保護者会でお知らせする予定です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

道徳授業地区公開講座

道徳担当

子供たちの心の成長や家庭・学校・地域社会における道徳教育の在り方について、相互の理解を深めることをねらいとし、道徳授業地区公開講座を開催しました。

今年度のテーマは「主として自分自身に関すること」です。「港区立小学校道徳副読本 ふるさと～みなと～」や教科書を活用し、一人一人が善悪の判断や希望と勇気、努力と強い意志について考えました。教材から学んだことを自分事として受け止め、クラス内で活発に意見を交換し合いました。お互いの考えを認め合い、自分の価値観を広げることができました。

「くじけずにやり遂げるためには、友だちやおうちの人に応援してもらおう。(1年)」「夢を叶えるためには、諦めずに頑張ることが大切。(2年)」「目標に向かうためには、強い心が大切。(3年)」「決心したことをやり遂げるためには、努力の積み重ねが大きな力になる。(4年)」「平和な世界をつくるためには、相手意識をもって他者理解することが大切。(5年)」「自分が思い描く大人になるためには、人との関わりを大切に自分自身を成長させていくことが大切。(6年)」と各学年に応じた学びがありました。講演会と公開授業は中止となりましたが、ホームページに全学年の授業の様子を掲載しています。どうぞご覧ください。今後も、学校・家庭・地域が連携を図り、道徳教育に取り組んでまいります。ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。



百人一首・伝統遊びの取り組み(12月・1月)

伝統文化教育担当

本校では、日本の伝統文化、古典や和歌、言葉に親しむために、百人一首に取り組んでいます。今年も取り組みました。毎年20首ずつ取り組み、5年間で100首すべて学べるようにしています。1年生も、まるで平安時代の人のように、雅(みやび)な調子で歌を口ずさんでいます。

また、休み時間には伝統遊びをしています。寒い時期ですが、こま、羽根つきなど熱心に楽しんでいます。コンコンという羽を打つ音が校庭に響きます。上手にできる児童が、技(わざ)やひもの巻き方やまわし方のコツなどを、学年を越えて伝えているのもほえましいです。



2月行事予定

- 1日(月) 南山小 SNS ルール発表
- 12日(金) 日本漢字能力検定
- 15日(月) 新1年生保護者会
- 19日(金) プログラミング教育(5・6年) ※2月の避難訓練は予告なしで行います。

2月生活目標

最後までしっかり聞こう